

XVII FORO ESPAÑA JAPÓN

2016.4.14-16 Shizuoka City

第18回 日本・スペイン・シンポジウム

2016.4.14-16

於：静岡市

「経済成長、高齢化社会と地方創生：日西の展望」

“Crecimiento económico, envejecimiento de la sociedad y desarrollo regional: perspectivas España – Japón”

外務省・静岡市共催

Organiza: MOFA/Shizuoka City



¡Bienvenidos a Shizuoka!

XVⅢ FORO ESPAÑA JAPÓN

2016.4.14-16 Shizuoka City

第 18 回 日本・スペイン・シンポジウム

序文：「経済成長、高齢化社会と地方創生：日西の展望」

先進国全体に多かれ少なかれ影響を与えている高齢化現象において、日本およびスペインはその先頭に立っている。この現象は、今後数十年で更に際立つものとみられ、労働市場、国家としてのまとまり、福祉国家の維持といった分野に影響を与え、経済成長の基盤に課題を突き付けている。

この課題は日西において差し迫った大きな問題であり、両国は、同分野における分析能力、戦略的研究及び技術イノベーションを活用した解決策の提供において、国際社会をリードしている。

地方を活性化させる中心的な要素としての観光の潜在力は注目に値する。日本は近年同分野で様々なチャレンジを試みている。スペインは、同分野において、豊富な知識と世界的な観光大国としての確固な地位を有している。

日本では、「地方創生」の観点から、これら分野において取組が強化されており、各地域の自律性および持続性の促進が求められている。

今次日本・スペイン・シンポジウムは、それぞれが抱える現在の課題をどのようにして持続可能な経済成長へのチャンスへと変えることができるかについて、日西それぞれの見方を共有する場として開催される。

富士山のふもとに位置する静岡市は、今次シンポジウムの会場として、こうした課題に関する自身の経験や見方を提供する。

プログラム

4月14日（木）

19：00－20：30

静岡商工会議所主催ウェルカムパーティー
(於：バンケットルーム「富士」)

- ・ 後藤康雄 静岡商工会議所会頭

XVIII FORO ESPAÑA JAPÓN

2016.4.14-16 Shizuoka City

4月15日（金）

08：30－09：00

参加者登録、受付

09：00－09：30

開会セッション（於：ボールルーム「日本平」）

- ・ 田辺信宏 静岡市長
- ・ 城内実 衆議院議員（前外務副大臣）
- ・ ジョゼップ・ピケ スペイン側座長（元外務大臣）
- ・ 横山進一 日本側座長（住友生命名誉顧問）
- ・ イグナシオ・イバニェス 外交長官
- ・ 山田美樹 外務大臣政務官

09：30－09：45 コーヒー・ブレイク

09：45－11：45

セッション1 「観光デスティネーションの構築：日西間の対話」
（於：ボールルーム「日本平」）

地方を観光地として発展させることは、人口減少に対処し、経済及び社会を活性化させるためのチャンスである、というのが日本の認識である。また、スペインは、観光デスティネーションの構築と活性化において確固たる経験と世界的な評価を有している。本セッションにおいては、日本が参考としうるスペインの経験、同分野における両国の公的及び市民社会間の協力の可能性につき模索する。

09：45－10：00 オープニング

- ・ 浜田恵造 香川県知事
- ・ 真砂充敏 田辺市長
- ・ 松浦正人 防府市長

10：00－11：45 パネル・ディスカッション

【モデレーター】 松山良一 日本政府観光局（JNTO）理事長

【パネリスト】 富屋誠一郎 国土交通省政策統括官
越智良典 日本旅行業協会（JATA）理事兼事務局長
マルタ・ブランコ TURESPAÑA 事務局長
イニャキ・ガステルメンディ
世界観光機関「食の観光」世界フォーラム議長補

10：00－11：30 パネル・ディスカッション

11：30－11：45 全体討論

XVⅢ FORO ESPAÑA JAPÓN

2016.4.14-16 Shizuoka City

12 : 00 — 13 : 00

外務省主催昼食会

(於：バンケットルーム「富士」)

- ・ 山田美樹 外務大臣政務官

13 : 15 — 16 : 55

セッション2 「高齢化社会に向けたイノベーションによる地方創生」

(於：ボールルーム「日本平」)

本セッションの議論は、元気な高齢化、独立した高齢者及びその社会的包摂の促進は、技術イノベーションにより高齢者に適応した製品やサービスといった新たな市場の創設に貢献するとの考えに基づいている。高齢化は、公的機関が正しく対処すれば、課題をチャンスに変えると同時に、福祉国家の維持、経済的活力及び必要な競争力を高めることに貢献し得る。

13 : 15—13 : 25 オープニング

- ・ カルメン・ベラ 科学技術・イノベーション長官

【モデレーター】 伊藤元重 学習院大学国際社会科学部教授

13 : 25—14 : 55 セッション2

第1部 「高齢化社会を巡る課題と公共政策」

どのような公共政策であれば、課題をチャンスに変えることができるのか。イノベーションにはどのような支援が必要か。公共支出はイノベーション及び福祉システムの維持にどのように貢献できるのか。

【パネリスト】 増田寛也 東京大学公共政策大学院客員教授（元総務大臣）
宮島香澄 日本テレビ解説委員
ラファエル・ベンゴア
デウスト・ビジネススクール医療部門長、
EU「健康・人口・福祉の将来」諮問会議メンバー
フランシスコ・マリン
CDTI（産業技術開発センター）事務局長

13 : 25—14 : 40 パネルディスカッション

14 : 40—14 : 55 全体討論

14 : 55—15 : 25 コーヒー・ブレイク（鷹狩り披露）

XVⅢ FORO ESPAÑA JAPÓN

2016.4.14-16 Shizuoka City

15 : 25-16 : 55 セッション2

第2部 「高齢化社会に対応する技術・サービス等」

同分野における日本とスペイン双方の企業の強みとは。それぞれのどのようなセクターで際立っているのか。こうした特定の製品・サービスの市場はどのように発展していくと予想されるのか。二国間協力の可能性はあるのか。

【パネリスト】

合田博文 富士通株式会社顧問

藤本弘道 アクティブリンク株式会社代表取締役社長

カルロス・ロジヨ GMVビジネス開発部長

ホセ・ミゲル・アスコイティア

TECNALIA 医療ビジネス開発部長

15 : 25-16 : 40

パネルディスカッション

16 : 40-16 : 55

全体討論

16 : 55-17 : 05

座長による最終報告書の採択 (於：ボールルーム「日本平」)

18 : 30-20 : 00

静岡市長主催夕食会 (手筒花火披露)

(於：バンケットルーム「富士」)

- ・ 田辺信宏 静岡市長
- ・ フランシスコ・デ・ラ・トレ マラガ市長

4月16日 (土)

09 : 20

日本平ホテルロビー集合

09 : 30-12 : 00

久能山東照宮視察

12 : 15-14 : 15

日本側座長主催閉会昼食会 (於：浅間神社会館)

(昼食会後浅間神社内案内)

14 : 30

浅間神社発静岡駅へ